

1. タクシー車両1両あたりの標準価格(主な装備品等含む)



- ①タクシー専用車両「クラウンコンフォート」(メーカー価格) ¥2,442,300円
 - ②車両装備品(運賃メーター、タクシー無線・アンテナ、LPGタンク架装、クレジットカードリーダー、ドライブレコーダー、ETC機器、カーナビ、防犯ボード、運行記録計等一式 ¥約80万円～
- 【合計】①+②=約324万円～

2. タクシー車両1両あたりの主な標準的ランニングコスト(年間)

- ①車検、法定定期点検(年間) ¥94,000円
 - ②燃料代(250^{キロ}/日、燃料単価87円/リットル、燃費6^{キロ}/リットル で試算) 約¥133万円
 - ③公租公課(自動車税、重量税) ¥17,360円
 - ④保険料(人身、物損、自賠責) 約¥25万円
 - ⑤その他(メーター検査、LPGガスタンク検査、オイル・タイヤ等) 約¥10万円
- 【合計】①～⑤=約¥180万円～

3. タクシー事業の「安全・安心」に関する主な規制の一例

- (車両関係)
- ①車検、法定定期検査(道路運送車両法)
 - ②タクシー運賃メーター検査 1年毎(計量法)
 - ③LPGタンク検査 6年毎(高圧ガス保安法)
 - ④一定額以上の損害賠償責任保険(任意保険)加入義務(国交省告示)
- (車両以外)
- ⑤第二種免許(養成運転者)取得標準費用 約20万円(道路交通法)
 - ⑥運転者適性診断、運転者登録(道路運送法 他)
 - ⑦アルコール検知器の導入・実施(道路運送法)